

2026年度 奨学生入試における変更点について

令和7年6月3日付で文部科学省より通知されました「令和8年度大学入学者選抜実施要項について」に基づき、本学における2026年度奨学生入試の選抜方法につきまして、以下のとおり、学部・学科が指定した教科型に調査書の点数化を含めた総合評価に変更いたします。

本変更は「2026入試ガイド」に掲載されている内容からの改訂となりますので、何卒ご留意くださいますようお願い申し上げます。本件変更により、受験生・保護者の皆様をはじめ、日頃より進路指導にご尽力いただいております高等学校・中等教育学校関係者の皆様には、ご負担・ご不便をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

1. 対象となる入試区分

奨学生入試(大学)

奨学生入試(短期大学部)

2. 変更内容

奨学生入試(大学) 選抜方法 入試ガイド 16 ページ

【変更前】

学部・学科が指定する教科型(200点もしくは300点)

【変更後】

学部・学科が指定する教科型(200点もしくは300点)および調査書の点数化(全体の学習成績の状況×10＝50点)で総合的に判定します。

奨学生入試(短期大学部) 選抜方法 入試ガイド 42 ページ

【変更前】

学科が指定する教科型(100点もしくは200点)

【変更後】

学科が指定する教科型(100点もしくは200点)および調査書の点数化(全体の学習成績の状況×10＝50点)総合的に判定します。

3. デジタルパンフレット URL

【大学】 https://static.shizuoka-ebooks.jp/actibook_data/se2507021/HTML5/pc.html#/page/16

【短期大学部】 https://static.shizuoka-ebooks.jp/actibook_data/se2507021/HTML5/pc.html#/page/42

【お問い合わせ】

常葉大学 入学センター

Tel 054-263-1126

◆ 科目一覧

全学部統一入試のため、一度の試験で複数学科の併願が可能です。
※ただし、受験科目によっては、併願できない学科もあります。

〈凡例〉◎必須 ■3教科3科目選択 □3教科3科目選択〔国語・外国語(英語)いずれか1教科を含むこと〕
●2教科2科目選択 ○2教科2科目選択〔国語・外国語(英語)いずれか1教科を含むこと〕 ▲・△1教科1科目選択

- 試験時間:60分(鉛筆デッサン〔想定デッサン〕は90分) ■試験方法:マークシート方式
■選択科目を複数受験した場合(ただし、3時限目の地理歴史・公民、理科および4時限目の数学①・数学②、造形実技において、同一時間帯の中で選択できるのは1教科1科目のみ)、試験科目の条件の中で高得点の科目を合否判定に利用します。
■学部・学科が指定する教科型および調査書の点数化(全体の学習成績の状況×10)で総合的に判定します。

学科	教科 科目	国語	外国語(英語)	地理歴史・公民			理科	数学		実技試験	調査書	備考
		現代の国語 言語文化 ※2	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ	世界史 探究	日本史 探究	政治・ 経済	物理基礎 化学基礎 生物基礎 ※3	① 数学Ⅰ・数学A	② 数学Ⅱ 数学B ※4	音楽実技 鉛筆デッサン 作品提出	全体の 学習成績 の状況 ×10	
	配点 時間	100点 60分	100点 60分	100点 60分				100点 60分		100点	50点	
教育学部 学校教育課程	文系型 (350点)	○	○	▲	▲	▲	—	▲	—	—	○	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
	理系型 (350点)	○	○	—	—	—	▲	—	▲	—	○	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
	実技型 (350点)	○	○	—	—	—	—	—	—	◎※9 音楽実技 (録画審査)	○	—
教育学部 生涯学習学科 心理教育学科	3教科型 (350点)	○	○	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	○	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
外国語学部 英米語学科 グローバルコミュニケーション学科	2教科型 (250点) ※1	○	○※1	—	—	—	—	—	—	—	○	—
	3教科型 (350点) ※1	○	○※1	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	○	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
経営学部 経営学科	2教科型 (250点)	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○の内2教科2科目選択、ただし国語・外国語(英語)のいずれか1教科を含むこと (選択科目を複数科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に利用する)
社会環境学部 社会環境学科	3教科型 (350点)	○	○	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	○	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
法学部 法律学科 健康プロデュース学部 保育健康学科	3教科型 (350点)	○	○	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	○	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
保育学部 保育学科	2教科型 (250点)	○	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	○	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
	3教科型 (350点)	○	○	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	○	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
造形学部 造形学科	2教科型 (250点)	○	○	○	○	○	○	○	○	○※8 鉛筆デッサン※5 または作品提出 ※6(併用可※7)	○	○の内2教科2科目選択、ただし国語・外国語(英語)のいずれか1教科を含むこと (選択科目を複数科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に利用する)
	3教科型 (350点)	□	□	□	□	□	□	□	□	□※8 鉛筆デッサン※5 または作品提出 ※6(併用可※7)	○	□の内3教科3科目選択、ただし国語・外国語(英語)のいずれか1教科を含むこと (選択科目を複数科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に利用する)
健康科学部 看護学科 静岡理療療法学科	3教科型 (350点)	●	○	—	—	—	●	●	●	—	○	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は高得点の2科目を合否判定に利用する)
健康プロデュース学部 健康栄養学科	3教科型 (350点)	■	■	—	—	—	■	■	■	—	○	■の内3教科3科目選択 (選択科目を4科目以上選択した場合は高得点の3科目を合否判定に利用する)
保健医療学部 理学療法学科 作業療法学科	2教科型 (250点)	●	●	—	—	—	●	●	●	—	○	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は高得点の2科目を合否判定に利用する)
	3教科型 (350点)	■	■	—	—	—	■	■	■	—	○	■の内3教科3科目選択 (選択科目を4科目以上選択した場合は高得点の3科目を合否判定に利用する)
健康プロデュース学部 スポーツ健康科学科	2教科型 (250点)	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○の内2教科2科目選択、ただし国語・外国語(英語)のいずれか1教科を含むこと (選択科目を複数科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に利用する)
	3教科型 (350点)	●	○	●	●	●	●	●	●	—	○	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は高得点の2科目を合否判定に利用する)
健康プロデュース学部 健康鍼灸学科 健康柔道整復学科	2教科型 (250点)	○	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	○	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
	3教科型 (350点)	○	●	●	●	●	●	●	●	—	○	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は高得点の2科目を合否判定に利用する)

※1 外国語学部英米語学科のみ外国語(英語)を200点満点に加算し、2教科型(350点)、3教科型(450点)とします。※2「言語文化」は古文・漢文を除きます。※3 理科は「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」の中から2科目選択、2科目で1科目として扱います(60分で選択した2科目を解答してください)。※4「数学B」は数列を出題範囲とします。※5 鉛筆デッサンは想定デッサン(90分・100点)とし、静岡草薙キャンパスにおいて4時限目を実施します(静岡草薙キャンパス以外の会場で受験する方は鉛筆デッサンを選択できません)。※6 作品提出は、高校入学後に制作したもの、自主制作可。※7 併用の場合は、高得点の方を合否判定に利用します。※8 造形学部志願者で実技試験を選択する場合は、実技試験の受験方法を「A.鉛筆デッサン」「B.作品提出」「C.鉛筆デッサン・作品提出」から選択してください。P.54 Q7、Q8参照 ※9 音楽実技は「1.ピアノ+声楽」「2.ピアノ+声楽+管弦打楽器」から選択し、録画メディア(DVD、Blu-ray、USBメモリ)を出願時に提出する必要があります(録画審査)。P.53 Q5参照

出願資格等の詳細は「2026年度 入学試験要項」で必ずご確認ください。入学試験要項等は、常葉大学受験生サイト『トコナビ』からダウンロードできます。

奨学生入試〈全学部統一入試〉

ネット出願 併願

入試のPOINT

◆奨学生6名の授業料減免

授業料の全額減免(A合格)、半額減免(B合格)対象者を選抜する入試です。全学科で合計6名(A合格2名、B合格4名)の奨学生を選抜します。

◆一般合格のチャンスもあり

奨学生として合格しなかった場合も、試験の成績が良好な受験者は一般入試免除者として認定し、一般入試の合格者と同じ扱いとなります。

◆奨学生の特典

奨学生A	2年間授業料全額減免
奨学生B	2年間授業料半額減免

◆入試日程

学科	募集人数 A B	併願・専願	出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
短期大学部 日本語日本文学科	1名 2名	併願	11/7(金) ▼ 11/22(土) 〔消印有効〕	12/6(土) 試験会場 静岡草薙キャンパス 静岡水落キャンパス 浜松キャンパス 県内別会場 浜松駅前、沼津 志願者数により会場振替の場合があります。 「受験票」にてご確認ください。	12/19(金) A:全額減免 B:半額減免	1次手続 12/19(金)▶2/27(金) 〔消印有効〕
短期大学部 保育科	1名 2名					2次手続 3/2(月)▶3/10(火) 〔消印有効〕

◆検定料

30,000円※1

◆出願書類

- ①ネット出願提出シート
- ②調査書

◆オンライン受験票

常葉大学受験生サイト「トコナビ」からダウンロードし、A4サイズの紙に印刷して試験当日持参してください。

※1 短期大学部の2学科に出願しても検定料は変わりません。常葉大学(四年制)との併願はできません。

◆時間割 ■試験方法:マークシート方式

時限	試験時間	教科	科目
1時限目集合	9:30		
1時限	9:50~10:50(60分)	国語	「現代の国語」「言語文化」
2時限	11:30~12:30(60分)	外国語(英語)	「英語コミュニケーションI」「英語コミュニケーションII」「論理・表現I」

◆科目一覧

〈凡例〉◎必須

■試験時間:60分 ■試験方法:マークシート方式 ■学科が指定する教科型および調査書の点数化(全体の学習成績の状況×10)で総合的に判定します。

学科	教科 科目	国語 現代の国語 言語文化 ※2	外国語(英語) 英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションII 論理・表現I	調査書 全体の学習成績の状況×10	備考
	配点 時間	100点 60分	100点 60分	50点	
短期大学部 日本語日本文学科	1教科型 (150点)	◎	-	◎	-
短期大学部 保育科	2教科型 (250点)	◎	◎	◎	-

※2「言語文化」は古文・漢文を除きます。

出願資格等の詳細は「2026年度 入学試験要項」で必ずご確認ください。入学試験要項等は、常葉大学受験生サイト「トコナビ」からダウンロードできます。